2026.11 月吉日　No. 202

飲食トピックス

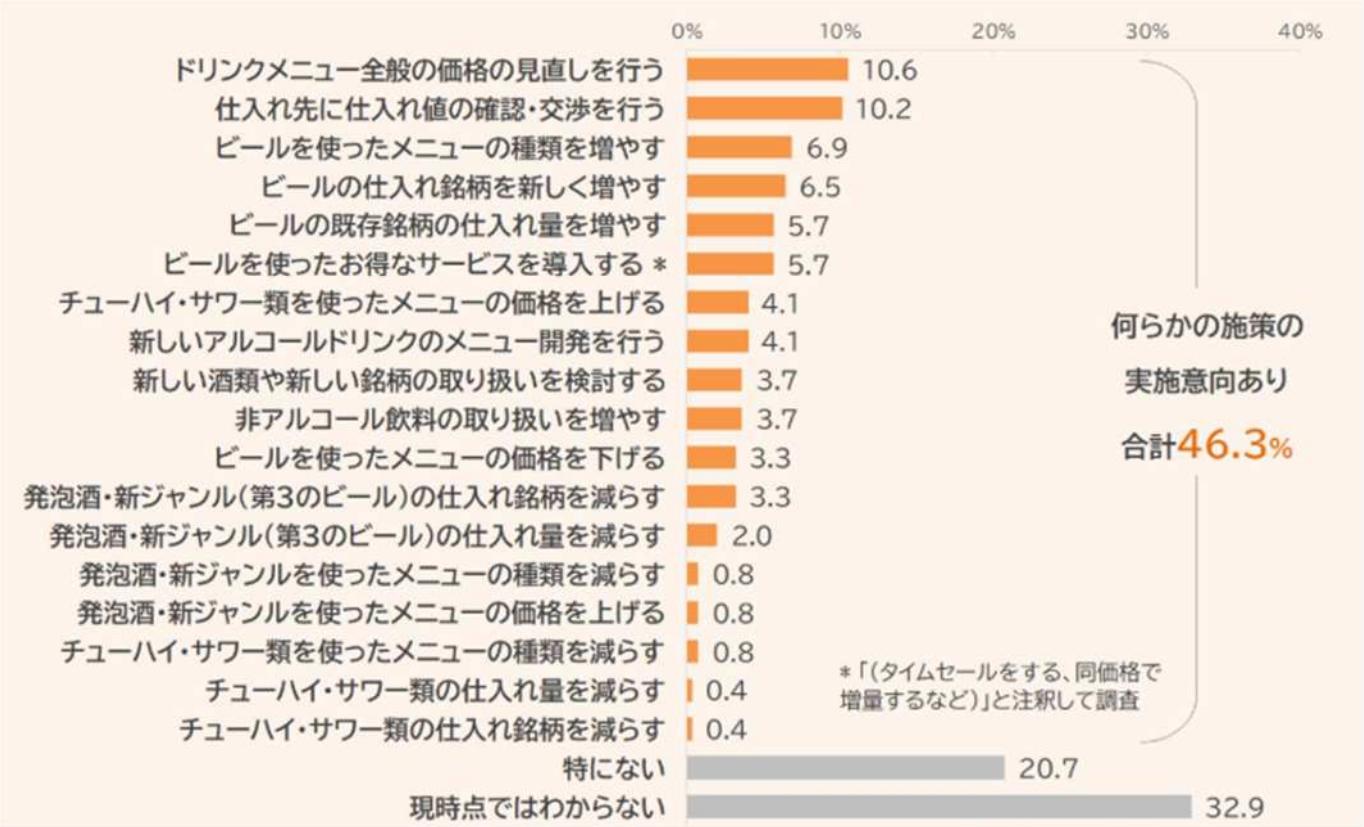
税理士法人　長谷川会計
〒733-0822　広島市西区庚午中 2-11-1
TEL　082－272－5868
URL　http://www.hasegawakaikei.com/

酒税法改正に対する対策と戦略

✓　酒税法の改正

2026 年 10 月に酒税法が改正され、ビールは減税となり、発泡酒やチューハイ・サワー類は増税されました。
この改正を踏まえて、対策を実施する店舗が増えています。

●酒税法改正後に実施しようと思うこと



何らかの施策の実施意向がある店舗は 46.3%で、ドリンクメニュー全般の価格の見直しや仕入れ先との交渉の必要性を感じている店舗が上位を占めています。
また、改正後に減税となるビールを使ったメニューを増やすなど、ビールの需要を伸ばす取り組みを考えている店舗も多いようです。

今回の改正を契機として、社会的な動きを踏まえて自店のドリンクメニューや価格の見直しをおこない、ドリンクの販売戦略を考えていきましょう。

当社ホームページで、飲食店税務Ｑ＆Ａ、飲食業経営情報を掲載しています。
ぜひご覧いただき、お知り合いの方にもご紹介ください。
http://www.hasegawakaikei.com/restaurant-business-taxt-topic/

引用：ぐるなび PRO（【飲食店アンケート調査】2026 年 10 月酒税法改正＆原価高騰に対する対策・戦略は？ － ぐるなび通信）より